

要請番号 (JL13922B27)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
サモア	G159 数学教育	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2023/2 ・ 2023/3 ・ 2023/4 ・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育スポーツ文化省

2) 配属機関名（日本語）

バイマウガ中高等学校

3) 任地（ウポル島アピア） JICA事務所の所在地（ウポル島アピア）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩 で 約 0.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

学生数約550名、教員数37名のアピア中心地にほど近い位置にある普通科と職業訓練科(デザイン、縫製、農業科学)の2つを運営する中高等学校である。2017年まで青年海外協力隊員(体育)が派遣され、在籍する学生8年生から13年生(日本にあたる中学3年生から大学1年生)への体育指導に取り組んだ。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

サモアでは初等中等教育を履修する学生の理科数学における習熟度の低下が大きな社会問題となっており、緊急に克服すべき国家の課題となっている。バイマウガ中高等学校は、本課題解決に現場レベルで取り組みを求めている。派遣された隊員には、本中高等学校に在籍する学生に対して数学の授業(20時間前後/週予定)を行う。また、教育スポーツ文化省が実施している現職教員の指導力向上を目的とした研修への実施支援を行うと共に、研修実施後に同僚教員2名に向けた配属先におけるクラスター型研修の実施が期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 在籍する児童に対して理科算数の授業を行う。
可能であれば以下の活動に取り組む。
- 他の小学校、数学、理科教育の協力隊員と連携して教育スポーツ文化省が実施する現職教員向け研修の実施支援を行う。
- 配属先において、現職教員向け研修後のクラスター研修の実施支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、黒板

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
校長、副校長、数学教員2名、教職員37名
活動対象者:
在籍学生9-13学年550名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(数学))

[学歴]：(大卒) 備考：同僚が同等学歴のため

[性別]：() 備考：

[経験]：(指導経験)3年以上 備考：同僚への助言が必要のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

生活言語はサモア語になる。